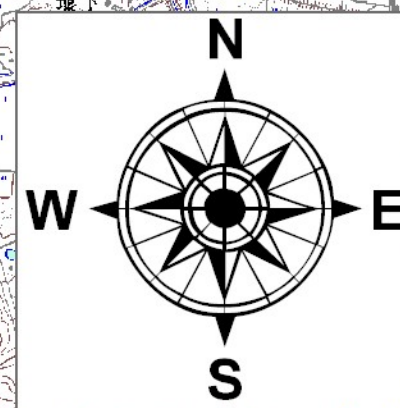


角田市 地震防災マップ

【揺れやすさマップ】

(宮城県沖地震単独型によるもの)



凡例

- 震2以下
- 震3
- 震4
- 震5弱
- 震5強
- 震6弱
- 震6強 1)
- 震6強 2)
- 震6強 3)
- 震6強 4)
- 震6強 5)
- 震7

0 500 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000m

この揺れやすさマップは、海溝型の地震である宮城県沖地震(単独型)を想定した場合の震度分布を、100メートルメッシュ毎に表現しています。

この地震は、平均すると37年に一度、昭和53(1978)年の宮城県沖地震と同様の場所と規模で同じように繰り返し起きていると考えられているものです。今後30年間の発生確率は99%といわれています。マグニチュード7.6を想定しています。

なお、ここで示した震度は、地震の規模や震源の距離から予想される平均的な揺れの強さです。地震の発生の仕方によっては、揺れはこれより強くなったり、弱くなったりすることがあります。